

「徳島市立地適正化計画（素案）」に係る パブリックコメント手続の結果

期間	令和5年12月22日（金）から令和6年1月20日（土）まで
意見提出者数	1人
提出意見件数	1件
計画の修正	期間内にいただいたご意見に対する市の考え方は別紙のとおりです。 今回、提出されたご意見に基づく修正はありませんが、今後のまちづくりを進める上での参考とさせていただきます。

提出された意見の要旨と市の考え方

No.	意見の要旨	市の考え方
1	<p>徳島市の中心街を活性化し、都市機能を充実することは、とても重要と思う。人口減少に歯止めはかからないため、現在の人口に応じたコンパクトな都市機能を、県と市が一体となり、市民目線で計画してほしい。</p> <p>現在、問題となっている徳島駅北開発や新ホール建設については、市民や市の方針・希望を無視して県が計画していることに問題があり、多くの人の意見を聞いて計画を立てるべきである。</p> <p>鉄道高架は一向に進まず、立体交差は交通のネックになっている。また、市中心部に踏切（花畑踏切）はあり得ない。都市機能を充実するためには、鉄道高架を行い、立体交差道路をなくすべきである。</p> <p>鉄道の車両基地は、コンパクトにして、文化ホール跡地は避けてほしい。</p> <p>新ホールは、藍場浜でも文化ホール跡地でもよいが、駅周辺に建築してほしい。</p> <p>アリーナは、市体育館跡でもよいが、内町小学校は廃校せず、老朽化した校舎を児童数にあったコンパクトな校舎に建て替えるなど存続してほしい。</p> <p>実現には、相当の予算が必要で、解決は困難と思うが、県都としてふさわしい街にしてほしい。</p>	<p>本市では、人口減少や高齢化が進行する中、将来にわたり、誰もが安心して快適に生活できるまちづくりを進めるため、2019年（平成31年）3月に「徳島市立地適正化計画」を策定し、コンパクトシティの形成に向け取り組んでいます。</p> <p>徳島県が示す新ホールやアリーナなどの県都のまちづくり構想については、本計画における中心都市機能誘導区域に位置しています。</p> <p>また、本計画では、「文化ホール」や「スポーツ・運動施設」は「誘導施設」と設定し、中心都市機能誘導区域内に誘導することにより、都市機能の集積、魅力ある空間形成などによりにぎわいを創出し、「歩いて暮らせる、歩いて楽しめる」拠点の形成を目指すこととしており、県市協調のもと、市民の皆さまのご意見を伺いながら未来志向でまちづくりを進めていきます。</p> <p>いただきましたご意見につきましては、今後のまちづくりを進める上での参考とさせていただきます。</p>